

入選作品

2つのメカニズムで元気を導くドリンク 「イミダペプチドQ10」

日本予防医薬株式会社



入選作品概要

大阪大学発のバイオベンチャーである総医研ホールディングスの子会社としてスタートし、疲労研究の成果を一人でも多くの方にお届けし、疲労を取り除くサポートをすることが、私どもの使命です。『イミダペプチドQ10』もまた、疲労研究成果から生まれた商品で、大阪市立大学の健康科学イノベーションセンターと健康科学ビジネス推進機構が企画・運営する「健康科学ビジネス懇話会」の「スーパーフード創出」事業化コンソーシアムの活動を通じて製品化されました。

本製品に配合している機能性成分の『イミダペプチド成分 200mg』は、産官学連携「抗疲労プロジェクト」で調査・分析された食品成分23種類の中で、特に優れた成績を残した成分です。当社が販売する同成分を配合したドリンク「イミダペプチド」は、2009年の発売以来、約1000万本の

販売実績があります。

また、もう一つの機能性成分であるコエンザイムQ10は、医薬品・サプリメントとして数十年の歴史がある成分であり、「酸化型」と「還元型」の2種類があります。そのうちの「還元型」は身体のエネルギー産生に深く関わっており、「酸化型」は体内で「還元型」に変換することより働く成分ではありますが、この変換にはエネルギーを要するため加齢とともに変換率が低下することが知られています。

本製品は、体内でそのまま力を発揮できる、株式会社カネカ製の『還元型コエンザイムQ10 100mg』を使用しています。さらに、通常のコエンザイムQ10は、脂溶性のため脂分と一緒に摂取しなければ吸収されにくいという課題がありましたが、本製品は、水に溶けやすくする水溶化技術を施すことにより、いつ飲んでも吸収され

やすくなっており、特に空腹時においては通常のコエンザイムQ10の約3倍も高い吸収性を実現しました。

本製品は、イミダペプチド成分と水溶化還元型コエンザイムQ10の2つのメカニズムにより、元気を導くドリンクです。



Corporate profile



日本予防医薬株式会社

【事業内容】

大阪大学医学部発のバイオベンチャーである総医研ホールディングスの子会社としてスタートし、疲労研究の成果をより多くの方々にお届けする商品やサービスの提供を行っています。

選考委員からの講評

イミダペプチドと水溶化還元型コエンザイムQ10の双方がコラボした本ドリンクは、メカニズムも含めて疲労に対し十分に奏功すると考えられることを評価。今後、現代病として増加が予想される慢性疲労症候群等の予備軍に對しての展開に期待したい。